

(宣言日) 令和 5 年 4 月 2 0 日

富士山SDGs推進パートナー宣言書

私たちは、「富士山を守り 未来につなぐ 富士山SDGs」を推進する富士宮市とともに、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

団体・事業所名称	株式会社 C.I 静岡オフィス
区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 企業（業種：金融） <input type="checkbox"/> 特定非営利活動法人・非営利団体 <input type="checkbox"/> 教育・研究機関 <input type="checkbox"/> その他団体（ ）
代表者職/氏名	取締役 中村鈴鹿
所在地	富士宮市北町 7-16 ヴィラノーテ内
U R L	https://compound-interest.jp/
電話番号	0544-57-9091
メールアドレス	nakamura@compound-interest.jp
反社会的勢力でないことの誓約	<input checked="" type="checkbox"/> 反社会的勢力でなく、反社会的勢力との関わりがない。

団体・事業所として 2030 年（中長期的な）のあるべき姿	
従業員自らが常に学ぶことを継続し、知識を身に付け、顧客の価値の最大化や企業や個人の経済的な発展・成長に寄与する。女性の自立や自由度の高い働き方の実現や、老若男女各世代の金融リテラシー向上で社会貢献を続ける。	
団体・事業所としてのSDGs達成に向けた特徴的な取組（予定を含む）	
マネー講座や社内研修などの金融教育を通じて、金融リテラシーを向上し、貧困の解消や女性の自立、子どもたちへの質の高い教育の提供、働きがいや経済的成長などに寄与する。	
SDGsの各目標に向けた取組内容及び目標	
注力するゴール	2023年12月までの取組内容及び目標
1	・顧客の方々の家計改善・資産形成 ・SNS等による経済・金融知識の情報発信
4	・子ども向け金融オンラインスクール ・SNSによる経済・金融知識の情報発信
8	・市内事業者への社内研修の実施

(記入上の注意)

- 3つの目標に関する取組を記載してください。(環境・経済・社会の3分野からそれぞれ選択していることが望ましい。)
- 目標は、なるべく数値や数量でどのような貢献ができるかを表していることが望ましい。
- 上記の書式に書き切れない場合には、任意の様式で提出いただいて構いません。

宣言書送付先：富士宮市企画部企画戦略課 (kikaku@city.fujinomiya.lg.jp)